

## 柳川市：「ワンヘルス推進大会」を開催 !!

令和5年2月7日（火）に柳川市民文化会館「水都やながわ」において、ワンヘルスの理念に関する理解を深め、その実践へと続く機運を高めることを目的に「柳川市ワンヘルス推進大会」が開催されました。

藏内勇夫日本獣医師会会長は、来賓として次のように挨拶されました。

「柳川市でワンヘルス宣言をしていただければ、鬼に金棒です。既に柳川高校では、真っ先にワンヘルス教育を取り入れてくれました。そして、筑後市とみやま市にある県営の筑後広域公園は、ワンヘルスパークです。また、筑後市には民間で、ワン・ヘルス・クリエイツというボランティア団体が活動しています。おもてにワンヘルスカーが停まっています。そういう時にこの柳川市で、今日、宣言をしていただく。私たちは、本当に心強く、これからの柳川市の活動に期待をしているところです。」

左藤秀樹福岡県ワンヘルス推進室長からは、福岡県の「ワンヘルスの取組」が紹介されました。

横倉義武日本医師会名誉会長が「人と動物の健康を考えるワンヘルス」をテーマに基調講演をされました。



大会の最後に、金子健次柳川市長が「ワンヘルス推進宣言」を表明されました。



「こっぽりー」

「ワンヘルスほうや」



## 柳川市ワンヘルス推進宣言

本市は広大な農地と縦横に巡る掘割、矢部川、筑後川、有明海など水と緑あふれる自然環境を有し、そこに生息する多様な動植物と人が共生してきた豊かな土地柄です。

その一方で、便利で快適になった私たちの生活が自然環境に多大な負荷をかけ、生態系の変化、人と動物の関係性の変化などをもたらす恐れがあることも認識しなければなりません。

新型コロナウイルス感染症をはじめとする、動物と人に共通する感染症が発生してしまうと、私たちの生活や共生社会が脅かされるといった問題となります。

そこで本市では、人と動物の健康及び環境の健全性を一つのものとする「ワンヘルス」の理念がこうした問題を予防・解決していく鍵と考え、次の事項に取り組み、「ワンヘルス」の実践を推進することをここに宣言します。

- 一、福岡県ワンヘルス推進行動計画に基づき、福岡県の取り組みに連携・協力し、ワンヘルス実践施策を積極的に推進します。
- 一、市民へのワンヘルスの周知に努め、理解の促進を図り、その実践活動に対し必要な支援を行います。
- 一、関係機関と連携し、オール柳川でワンヘルスの取り組みを進めます。

令和5年2月7日

柳川市長 金子健次

2023年2月8日

福岡ワンヘルス協議会・事務局